

参加団体・参加者	参加者発言内容	知事等発言内容	参加者の発言に対する県の考え方	担当課・係名
<p>長野県短期大学生 8名</p>	<p>○長野県の将来に望むことについて他</p> <p>1 短期大学の教育課程について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短大では管理栄養士の免許が取れないので、四年制にして免許を取れるようにして欲しい。 ・栄養士、管理栄養士の就職先は、病院などがメインだが、栄養士と管理栄養士との違いは管理栄養士は人の指導、栄養のサポートができること。四大学卒業者と短大後実務経験を経た者との管理栄養士の合格率は大きく違う現状がある。 ・一般教養の受講科目が少なく、専門科目が多いのでカリキュラムに余裕がない。四年制大学になって、もっと幅広く勉強できるようになるといいと思う。 ・短大は、珍しくポルトガル語の講義がある。県内には南米出身の人も多いので四年制になっても必要だと思う。 <p>2 就職について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母が介護福祉士をしており、賃金が低く、女性にとっては体力的にきつい仕事である。 ・父が福祉施設に勤務しているが、持ち帰りの仕事が多く、勤務が夜間に及ぶなど、大変な仕事である。 ・福祉の仕事は大変だというイメージを払拭する必要がある。 <p>3 野生鳥獣被害について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野生鳥獣による農作物の被害が農家では深刻な問題となっている。作物を被害から守るために畑を網で囲っているが、この現状はすごく変な感じがする。どうしてそうってしまったのかを考えると、人手が足りなくて森林の手入れがされていないという問題があるが、現状では農家として食べていけない。 	<p>・短大だと管理栄養士の免許が取れないのか。また就職について栄養士と管理栄養士とどう違うのか。</p> <p>・福祉の仕事にはなかなか就職しない状況があるが、理由は何があると思うか。</p> <p>・賃金を上げる方策を考えたいと思う。</p> <p>・野生鳥獣の被害は県議会でもよく議論になっている。柵で囲ったり、森林の整備を行ったりというのは対処療法で、本質的には問題解決にあまりつなげていないようだ。</p>	<p>・長野県では、高等教育機関を取り巻く環境の変化に対応し、県短期大学が県民のニーズに応えられるよう、その目指すべき方向性についての検討を進めてきましたが、平成23年7月27日に「長野県短期大学の将来構想に関する検討委員会」において「長野県の高高等教育をより一層充実するため、長野県短期大学を改組し、新たな公立4年制大学に転換することが必要」との報告書が取りまとめられました。</p> <p>「グローバル社会に対応し、地域のリーダーとして貢献できる人材を育成する大学をめざすべき」という報告書を踏まえ、庁内検討会議等で課題の整理を行ってきましたが、今後は、有識者による設立準備委員会を立ち上げ、より具体的な「大学の基本構想」等について検討していきます。</p> <p>・福祉や介護の仕事を多くの人に正しく理解していただくため、中学校、高校に対し、福祉施設の職員等を派遣し出前講座を行ったり、福祉の職場体験の機会を提供して、福祉職場の魅力、やりがいをPRしています。また、より理解を広めるための情報発信の方法について検討しています。</p> <p>【H24長野県福祉人材研修センター運営事業（福祉の職場体験事業）】</p> <p>・介護職員の賃金アップの必要性については全国的な課題となっています。平成24年度の介護報酬改定で、介護サービス事業者が実施する介護職員の処遇改善に対し加算措置を経過的に27年度まで設けることとしましたので、その動向を見守り、必要に応じて介護職員の賃金アップに繋がる安定的な制度の確立を国へ要望してまいりたいと考えています。</p> <p>・野生鳥獣から農作物を守る緊急な手段として、侵入防止柵の設置が最も有効な方法であることから、設置を進めています。</p> <p>しかし、抜本的な対策としては、ニホンジカなどの増えすぎた野生鳥獣の個体数を減らす必要があることから、体制の整備を行いながら捕獲対策をより強化していきます。</p> <p>○野生鳥獣総合管理対策事業（林務部） 【H24予算要求額：145,254千円（H23予算額：82,174千円）】 近年増加が著しいニホンジカ等の集中的な捕獲対策を強化する中で、ご意見の趣旨が反映されるよう努めてまいります。</p> <p>○野生鳥獣被害総合対策事業（農政部） 【H24予算要求額：938,968千円（H23予算額：790,837千円）】 野生鳥獣による農作物被害を防止するため、侵入防止柵の設置に加え、集落ぐるみによる捕獲体制の整備を支援します。</p>	<p>県立大学設立準備室</p> <p>地域福祉課</p> <p>介護支援室</p> <p>野生鳥獣対策室</p> <p>農業技術課</p>